

岐阜県 難聴児支援センターだより

Vol.1

令和4年1月



岐阜県難聴児支援センター
センター長
耳鼻咽喉科 小川 武則



岐阜県難聴児支援センター
副センター長
耳鼻咽喉科 小原 奈津子



ごあいさつ

当センターは岐阜県の委託事業として2021年11月1日に岐阜大学医学部附属病院内に開設しました。生まれつき難聴のお子さんは、できるだけ早期、特に生後6か月以内に療育を開始されることでその後の言語発達コミュニケーション能力の獲得が良好になることが報告されています。そこで、難聴の早期診断が非常に重要になってきます。最近では出生後1週間以内に産科で新生児聴覚スクリーニング検査を盛んに行うようになってきました。一方、新生児聴覚スクリーニング検査の結果、難聴又はその疑いとなったお子さんのご家族が抱える不安・疑問・悩みは想像を絶するものと思われます。当センターではそうした不安や疑問などの相談をお受けし、医療機関・療育機関・行政機関などと関わりながら学齢期までの一貫したサポートを行ってまいります。新生児聴覚スクリーニング検査後のお問い合わせやご心配ごとの相談などを支援員がお受けし、必要に応じて関係機関と連携し、サポートいたします。(個人情報の守秘義務は厳守いたします)

また、新生児聴覚スクリーニング検査の結果にかかわらず、どのような成長過程のお子さんにおいても、きこえについて抱かれる不安をサポートします。飛騨・東濃の地域については、気軽に相談していただけるよう電話相談、出張相談を行うほか、きこえについての理解を深めるため、保護者の方向けの学習会なども行ってまいります。お子さんの耳のきこえに不安を感じられている方は当センターにぜひご相談ください。

センター出張相談のご案内

日時：令和4年1月20日(木)15:30~17:00

場所：恵那総合庁舎 5階 5C会議室

保護者向け相談会

学習会「きこえにくさについて」岐阜県難聴児支援センターより

講師：岐阜県難聴児支援センター 特別アドバイザー 青木 光広先生

岐阜大学医学部附属病院 難聴児支援センター ご利用案内

ご利用方法 きこえの相談窓口【月~金 10:00~16:00】

事前にセンターにご連絡をいただきます。(無料)

メール、FAXでの相談は随時対応させていただきます。(無料)

「きこえの相談日」は毎週火曜日 10:00~16:00

言語聴覚士が対応いたします。



交通アクセス・病院へのアクセス

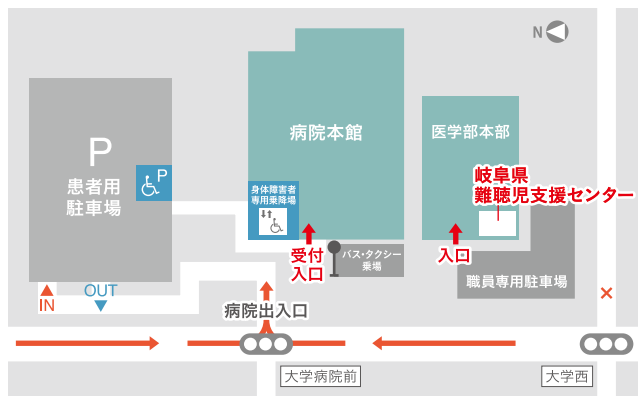
●鉄道

【JR】東海道本線「岐阜駅」で下車

【名古屋鉄道】名鉄本線「名鉄岐阜駅」で下車

●バス

JR岐阜 名鉄岐阜	岐阜大学・病院線 / 約30分	岐阜大学 病院下車 料金 (330円)
	直行便清流ライナー / 約25分	
	岐南町線 / 約40分	



発行：岐阜大学医学部附属病院

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1番1
TEL 058-230-6198 FAX 058-230-6199

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/origin/gifu-deaf-center/>
E-mail: g_nantyo@gifu-u.ac.jp